

新邦工業と ENEOS、吉川油脂
航空燃料の原料への廃食油再利用に関する基本合意書を締結
～千葉工場から回収される廃食油を活用～

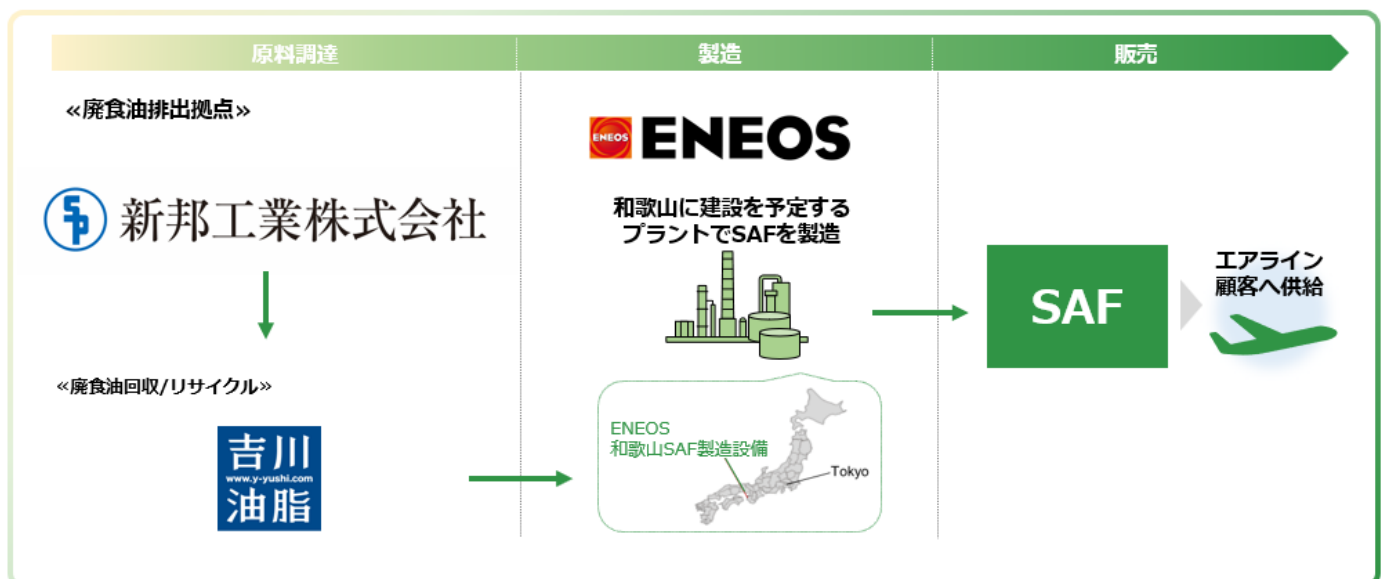
新邦工業株式会社(代表取締役社長:垣内 成世 本社:東京都千代田区)は、ENEOS株式会社(代表取締役社長 社長執行役員:山口 敦治 本社:東京都千代田区 以下「ENEOS」)、株式会社吉川油脂(代表取締役:吉川 千福 本社:栃木県佐野市 以下「吉川油脂」と廃食油を持続可能な航空燃料(以下、「SAF」※)の原料として活用する取り組みに関する基本合意書を締結しましたのでお知らせします。

本取り組みでは、千葉工場で回収された廃食油を、SAF へとリサイクルする仕組みを構築します。該当工場の廃食油は、吉川油脂によって回収され、将来的には ENEOS が事業化を進める SAF の製造プラント(和歌山製造所:和歌山県有田市、能力:40 万キロリットル/年)で原料として使用する予定です。

当社は、ENEOSが進めるSAFの原料調達・自社製造・販売まで一貫体制の構築に向けた取り組みに賛同し、国内で使用されていない廃食油の利活用への協力を通じて、脱炭素・循環型社会の実現を推進してまいります。

※SAF…「持続可能な航空燃料(Sustainable Aviation Fuel)」の略称。従来のジェット燃料が原油から精製されるのに対し、SAF は主に廃食油やバイオマスなど、都市ごみ、廃プラスチックを用いて生産される。

【廃食油活用の流れ(イメージ)】



＜本件に関するお問合せ先＞

新邦工業株式会社 本社 03(3861)5285(代)